

Network Medicine 支援事業 募集要項

拠点主催・共催大学院セミナー支援

世話人	IF リーダー、事業推進担当者
演者	博士号を有する第一線の学者
講演謝金	対象は、NM-GCOE 事業推進担当者所属機関外
旅費	主催の場合は全額負担。共催の場合は負担なし。
その他	大学院単位として認定すること。
手続き	開催の 2 週間前（海外の場合は 1 か月前）までに、メールにて 拠点支援広報室へ計画（様式 1-1（セミナー））を提出 NMMaT 推進委員会で審査 拠点支援広報室は、出張手続き、広報、教務係への通知、等を 担当。世話人は広報用資料：様式 1-2 を提出。

海外派遣：支倉常長フェロー（大学院生、ポスドク、若手教員）支援

目的	国際学会参加、共同研究のための短期・中期留学等
対象	大学院医学履修課程あるいは相当する大学院課程の在籍者、拠点博士研究員、若手教員
条件	IF リーダー、事業推進担当者が指導教授、受け入れ教授であること。 学会参加の場合は筆頭著者であること。 学会、共同研究受け入れ先など、レベルが十分に高いものであること。 教員が随行しない場合には、随行が無くても十分に成果が期待されること。 学生の単独渡航の場合には、安全が確保できること。 旅費（格安エコノミー）、宿泊費、日当を支援 （学会登録費等は支援対象外） 帰国後 10 日以内に報告文を提出（A4 で 1 ページ程度、可能であれば顔写真、学会風景等写真を別添）。 なお、報告文はホームページ等に掲載。 英語による「支倉フェロー成果発表会」を開催することとし、事前に拠点支援広報室に連絡。

手続き 出発の2ヶ月前までにメールにて拠点支援広報室へ計画書(様式2(支倉))を提出
NMMaT 推進委員会にて審査
各研究室が出張手続き等を担当

国内出張(大学院生、ポスドク、若手教員)支援

目的 学会参加、共同研究等
対象 大学院医学履修課程あるいは相当する大学院課程の在籍者、拠点博士研究員、若手教員、PF所属技術員
条件 IFリーダー、事業推進担当者が指導教授、受け入れ教授であること、
学会参加の場合は筆頭著者であること
学会、共同研究受け入れ先など、レベルが十分に高いものであること
旅費、宿泊費、日当を支援
(学会登録費等は支援対象外)
手続き 出発の1ヶ月前までにメールにて拠点支援広報室へ計画書(様式3(国内出張))を提出
NMMaT 推進委員会にて審査
各研究室が出張手続き等を担当

※ 会計処理の都合上、2月末までに事業が終了することが必要です。

※ 予算の執行状況に応じて、支援を中止する場合があります。

NM-GCOE セミナー 企画書

申し込み日 年 月 日



世話人			
開催予定日時		年 月 日 時～ 時	
場所			
セミナータイトル			
演者	氏名		
	職位		
	所属		
講演料など		万円程度	主催・共催 (どちらかに○)
セミナーの内容及び講師の紹介			

- ※ 簡単な講師の紹介をご記入の上、NMMaT 推進委員会へ提出してください。
- ※ 審査の結果、開催が認められましたら開催通知書を支援室へ提出してください。セミナー概要・参考文献などは、ポスター・HP に掲載します。

NM-GCOE セミナー開催通知書

申し込み日 年 月 日



世話人			
開催予定日時		年 月 日 時～ 時	
場所			
セミナータイトル			
演者	氏名		
	職位		
	所属		
講演料など		万円程度	主催・共催 (どちらかに○)
セミナーの概要			
参考文献			

支倉常長フェロー申込書

申し込み日 年 月 日



フェロー申請者	氏名	
	所属・職	
指導教授		
出張期間	年 月 日 ~ 月 日	
渡航先		
渡航目的	学会参加・共同研究のための留学・()	
具体的な期待される成果など		

- ※ 学会参加の場合は、プログラム・アブストラクトを別添してください。
- ※ 帰国後 10 日以内に報告書を提出してください。HP に掲載することがあります。

Network Medicine 支援事業 募集要項

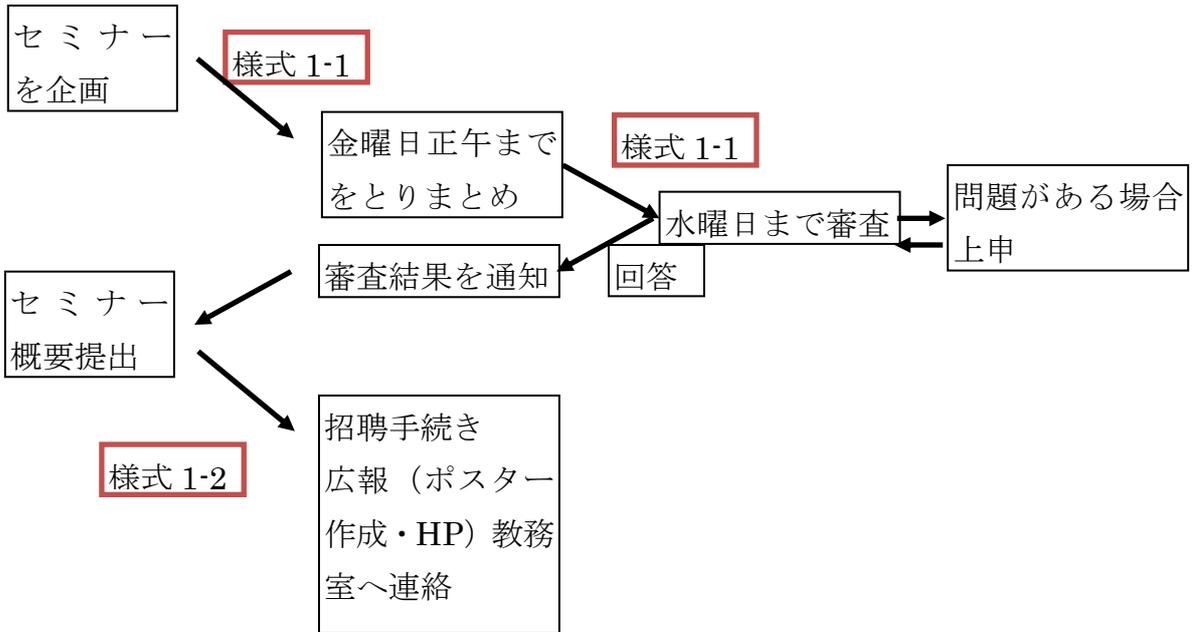
・ 拠点主催・共催大学院セミナー

事業推進者

支援室

NMMaT 委員会

拠点リーダー



・ 支倉フェロー・国内旅費

